

# 障がいのある子どもの発達を 支援することで見えるもの

小児リハビリテーションに携わる作業療法士

藤井雅之

## 人は誰もが生涯にわたって 成長・発達を続けます

人は誕生してから人生を終えるまで、社会や文化、自然などから、さまざまな影響を受け、新しいことにチャレンジし、成長・発達を続けていきます。私は、障がいのある子どもたちが日常生活

の中で主体的に心地良くチャレンジし、「楽しい」や「できた」と感じることができるよう、小児リハビリテーションを通して子どもの発達を支援・応援していきます。

## お互いを認め合う 子どもたちから学ぶこと

以前、ある保育所を訪問したとき、障がいのある子どもが困って泣き出してしまふ場面がありました。私は泣いている子どもの行動理由を探り、支援につなげようと、その子の反応を観察していました。すると一人の子どもが泣いている子どもに気付き、声を掛けながら、その子の手をそっ



リハビリを通して障がいのある子どものサポートに取り組む。十全総合病院勤務。西条市在住。

と握りました。その後、泣いていた子どもは徐々に落ち着き、二人は笑顔で遊び始めました。この子どもたちの行動から、私は「集団の中で子ども同士が、お互いを認め合いながら発達している」ということをあらためて学ぶことができました。

子どもの発達には、無限の可能性があります。これからも、小児リハビリテーションを通して発達を応援しながら、子どもたちと共に成長・発達していきたいと考えています。



▲人権・同和教育リーダー養成講座で講演した藤井さん

▲子どもたちがリハビリを行う部屋



もたちが日常生活の中で主体的に心地良くチャレンジし、「楽しい」や「できた」と感じることができるよう、小児リハビリテーションを通して子どもの発達を支援・応援していきます。

平成28年4月、

@m.ochibi0131 さん



山ガールさんから！石鎚山の紅葉と「御来光の滝」。こんな景色もあるんですね～。

@chisapuni さん



西条てっぱんなポリタン(カゴヤ10taroさん)などが出展、全国交流物産展in新橋にて♪



@naaachi さん

お祭りでゴミを拾う“若葉町のだんじりの前を歩く子どもたち”。素晴らしいですね！

＼ 今月の /

#lovesaijo  
ラブさいじょう

市公式Instagramへの投稿写真を紹介します。

問合せ 市庁舎本館4階シ  
ティプロモーション推進課  
Tel.0897-52-1682

